

みずほCustomer Desk Report 2025/11/10 号(As of 2025/11/07)

みずほ銀行 国際為替部

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	153.30
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	152.94	1.1547	176.61	1.3135	0.6484
SYD-NY High	153.59	1.1591	177.60	1.3175	0.6499
SYD-NY Low	152.83	1.1530	176.55	1.3095	0.6468
NY 5:00 PM	153.45	1.1565	177.40	1.3165	0.6496
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,987.10	74.80	日本2年債	0.9300%	0.0000%
NASDAQ	23,004.54	▲ 49.45	日本10年債	1.6800%	0.0000%
S&P	6,728.80	8.48	米国2年債	3.5586%	0.0022%
日経平均	50,276.37	▲ 607.31	米国5年債	3.6795%	▲0.0017%
TOPIX	3,298.85	▲ 14.60	米国10年債	4.0918%	0.0076%
シカゴ日経先物	50,490.00	200.00	独10年債	2.6663%	0.0093%
ロンドンFT	9,682.57	▲ 53.21	英10年債	4.4650%	0.0310%
DAX	23,569.96	▲ 164.06	豪10年債	4.3490%	▲0.0180%
ハンセン指数	26,241.83	▲ 244.07	USDJPY 1M Vol	8.14%	0.11%
上海総合	3,997.56	▲ 10.20	USDJPY 3M Vol	8.69%	▲0.12%
NY金	4,009.80	18.80	USDJPY 6M Vol	9.02%	▲0.02%
WTI	59.75	0.32	USDJPY 1M 25RR	▲1.06%	Yen Call Over
CRB指数	300.91	0.04	EURJPY 3M Vol	7.45%	▲0.06%
ドルインデックス	99.60	▲ 0.13	EURJPY 6M Vol	7.97%	0.02%

東京	東京時間のドル円は152.94レベルでオープン。仲値にかけて153.30付近まで上昇したが、その後は日経平均株価暴落の影響もあり再び153円台を割れこんだものの方向感に欠ける展開となった。午後に入ると、衆院予算委員会での本邦高市首相の発言や日経平均株価の下げ幅縮小もあって円売りが進み153.49まで上昇。結局153.48レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、153.48レベルでオープン。特段の材料がない中、全体的なドル安の中で米国金利の下落を伴って153.02まで売られる。その後大きな反発もなく、結局、153.09レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は153.09レベルでオープン。朝方に米金利の上昇に伴い、153.48まで上昇。しかし、続いて発表された米11月ミシガン大学消費者マインド指数や、NY連銀が発表した1年先のインフレ期待が共に予想を下回った事が重しとなり、153.01まで反落。午後は米株が下げ幅を縮小する動きを背景に153.59まで反発し、その後153.45レベルでクロス。一方、ユーロドルは先述の予想を下回った米経済指標の結果を受け、ドル売りが優勢の中、1.1591まで上昇する底堅い推移。午後は低下していた米金利が再度上昇する動きが上値を抑え、1.1556まで反落し、その後1.1565レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・大島

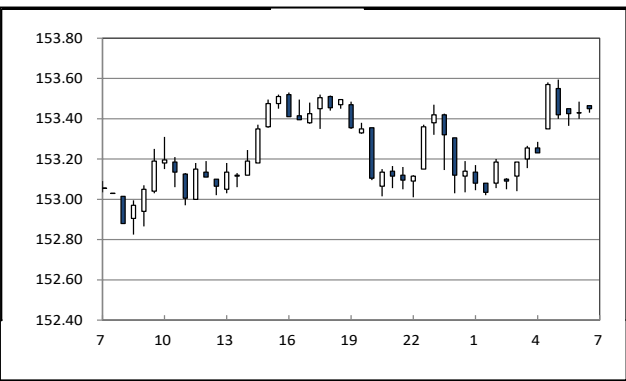
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月7日	12:02	中 輸出(前年比)	10月 -1.1%	2.9%
	12:02	中 輸入(前年比)	10月 1.0%	2.7%
	12:02	中 貿易収支	10月 \$90.07b	\$96.85b
	17:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	12月会合、非常に難しいかじ取りになる	
	21:00	米 ジェファーソンFRB副議長 講演	中立金利に近づくにつれ、穏やかなペースが妥当	
11月8日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	11月 50.3	53.0
	01:00	米 NY連銀1年インフレ期待	10月 3.24%	-
11月9日	10:30	中 PPI(前年比)	10月 -2.1%	-2.2%
	10:30	中 CPI(前年比)	10月 0.2%	-0.1%

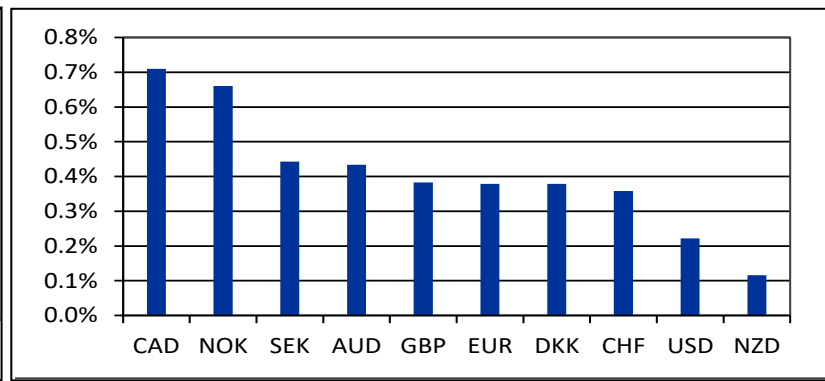
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月10日	12:40	日 中川 日銀審議委員 講演	-	-
	14:00	日 景気先行CI指数	9月 107.9	107.0
	18:10	英 ロンバデリ 英中銀副総裁 講演	-	-
	22:30	米 デイリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	23:45	米 ムサレム・セントルイス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.30-154.50	1.1500-1.1590	176.50-178.50

【マーケット・インプレッション】

本日ドル円は、米国政府閉鎖解消期待による短期的なドル買いと継続的な円安地合いのもとで、先週挫かれた154.50を上値目線に上昇を予想。米国経済指標については、先週後半の民間発表人員削減数の増加や消費者マインドの低下が表されたことで、米金利低下・ドル売りで反応しており、長期化する関税施策のもとでは根が深い問題とみられるものの、先週過去最長に突入した政府閉鎖に関して、今朝未明には米上院共和党トップより事態打開に向けた合意が「まとまりつつある」との発言があり、短期的な期待先行でドルが強含みやすいだろう。また、本日は日銀の主な意見(10/29-30開催分)の発表、中川日銀審議委員講演(12:40~)を予定し、先月日銀会合において利上げを主張した2名のタカ派コメントには注意しつつも、基本的には声明や植田総裁コメント同様、9月からのスタンスに大きな変化がみられなければ、円売りがサポートされ、ドル円は先週付けた約8カ月半ぶり高値(154.48)や節目50を視野に上昇展開を想定しておきたい。

担当: 上遠野・大島